

予 算 要 求 資 料

令和4年度当初予算 支出科目 款：商工費 項：商工費 目：工鉱業振興費

事業名 **新**地場産業振興センター環境整備事業費補助金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

商工労働部 地域産業課 地場産業振興係 電話番号：058-272-1111 (内 3095)

E-mail：c11355@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 5,080 千円 (前年度予算額：0千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	5,080	0	0	0	0	0	0	0	5,080
決定額	5,080	0	0	0	0	0	0	0	5,080

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

飛騨地域地場産業振興センターは、昭和55年度に国が示した地場産業総合振興対策に基づき、昭和56年を皮切りに各地域の地場産業と中小企業の振興を図る支援機関として、都道府県、関係市町村、地元中小企業団体等の出資又は出捐により全国各地に設立された。

センターが所有する「飛騨地場産業振興センタービル」は、昭和59年の開館から37年が経過し、老朽化によりエレベーターについて段差が生じ、施設利用者への安全が危惧される状況にあるため、早急な補修が必要である。

(2) 事業内容

飛騨地域地場産業振興センタービルは、飛騨地域の地場産業を広く振興し、地域経済の活性化を図るための重要な拠点である。

施設の適正な維持管理を支援するため、同ビルのエレベーターの補修について補助金を交付する。

(3) 県負担・補助率の考え方

【補助対象】(一財) 飛騨地域地場産業振興センター

【補助率】 4分の1

(4) 類似事業の有無
無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	5,080	飛騨地域地場産業振興センタービルのエレベーター改修工事
合計	5,080	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

「岐阜県成長・雇用戦略2017」

[3]海外展開・販路拡大支援プロジェクト

(2) 国内におけるビジネスチャンスの提供

(2) 国・他県の状況

地元の飛騨地域の3市1村も出捐割合に応じて費用を負担。

(3) 後年度の財政負担

緊急修繕のため今年度のみ負担が発生する。

(4) 事業主体及びその妥当性

飛騨地域地場産業振興センタービルは、(一財)飛騨地域地場産業振興センターによって運営され、飛騨地域の経済活性化のため、幅広い産業振興事業を実施していることから、同法人が実施する補修工事について、地元市村とともに支援する。

県単独補助金事業評価調書

新規要求事業

継続要求事業

(事業内容)

補助事業名	地場産業振興センター環境整備事業費補助金
補助事業者（団体）	（一財）飛騨地域地場産業振興センター （理由） 飛騨地域地場産業振興センタービルは、一般財団法人飛騨地域地場産業振興センターによって運営されているため。
補助事業の概要	（目的） 飛騨地域の地場産業を幅広く振興し、地域経済の活性化を図る拠点施設を維持する。 （内容） （一財）飛騨地域地場産業振興センターが運営する飛騨地域地場産業振興センタービルの補修のための工事に補助金を交付する。
補助率・補助単価等	定率 （内容） 補助対象経費の1/4 （理由） 補助事業者及び地元市村に一定の負担を求めるため。
補助効果	補助金を交付することにより、飛騨地域の地場産業振興、地域経済の活性化を図る拠点としての施設維持を支援する。
終期の設定	終期 令和4年度 （理由）緊急修繕にかかる補助のため。

(事業目標)

・ 終期までに何をどのような状態にしたいのか
（一財）飛騨地域地場産業振興センターが実施する建物補修工事について、補助金を交付し支援することで、飛騨地域の地場産業振興を図る。

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前 (H31年度末)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R4)	
					達成率	
①	—	—	—	—	—	—

○指標を設定することができない場合の理由

施設の環境整備のための事業のため

(これまでの取組内容と成果)

令和2年	施設の老朽化による外壁タイルの劣化、浮きが生じていたため緊急的に剥落防止ネットを設置し、適切な維持管理を支援した。
	指標① —
令和3年度	令和5年度当初予算にて追加
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%
令和4年度	令和6年度当初予算にて追加
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%

(事業の評価)

・事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断） 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない	
(評価) 3	飛騨地域地場産業振興センタービルは、(一財)飛騨地域地場産業振興センターによって運営されており、飛騨地域の地場産業振興を図っているが、施設が老朽化しているため、同法人が実施する建物環境改善のための補修工事について支援する。
・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） 3：期待以上の成果あり（単年度目標100%達成かつ他に特筆できる要素あり） 2：期待どおりの成果あり（単年度目標100%達成） 1：期待どおりの成果が得られていない（単年度目標50~100%） 0：ほとんど成果が得られていない（単年度目標50%未満）	
(評価) —	
・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている	
(評価) —	

(今後の課題)

飛騨地域の地場産業振興を図る拠点として、施設の有効活用を図っていく。

(次年度の方向性)

廃止

(理由) 緊急工事への対応として今年度のみ実施する。